

Thinking ahead. Focused on life.



CORPORATE PROFILE

株式会社モリタ 会社案内

モリタについて

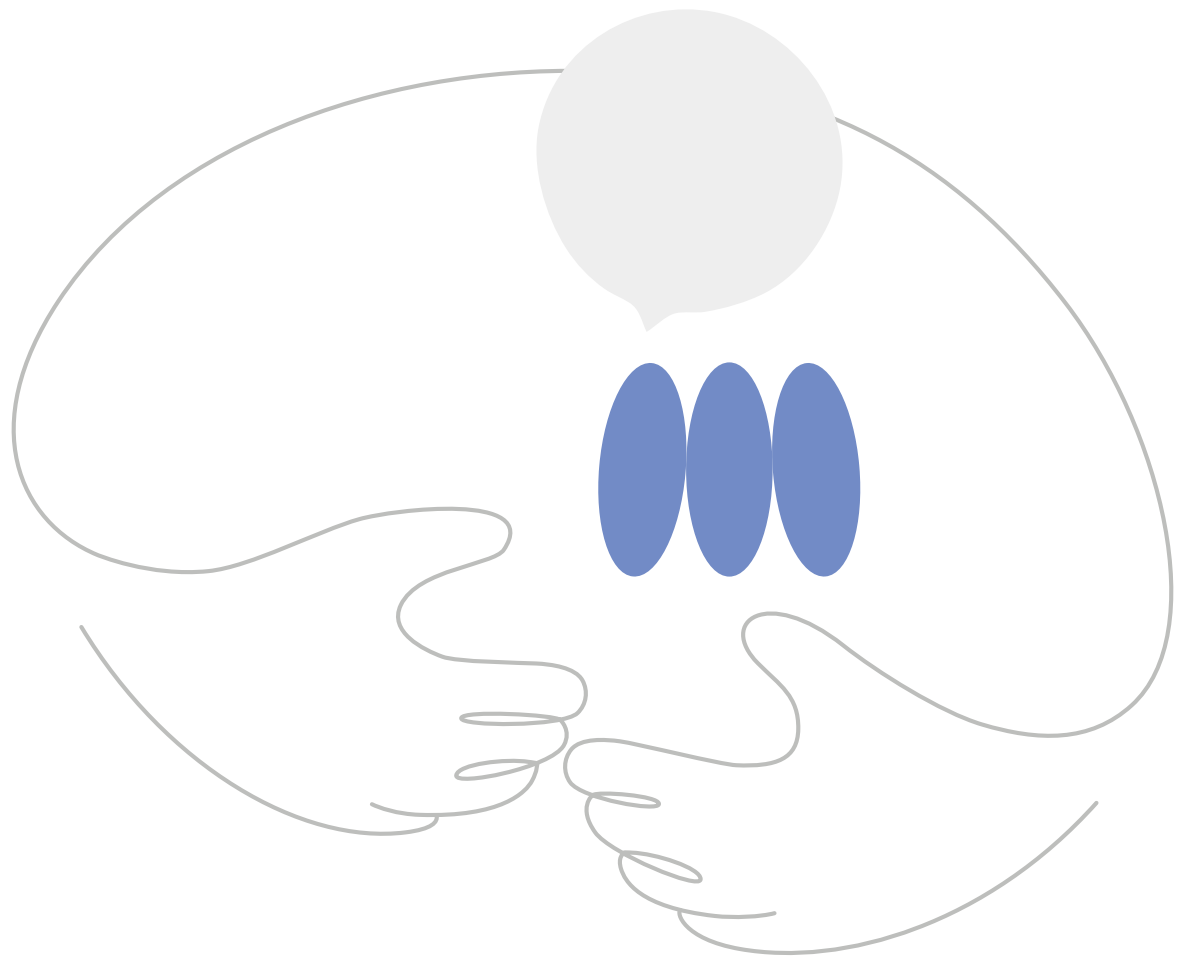
— 私たちの使命

私たちは、

人々の健康で笑顔溢れる心豊かな生活創造に役立つ

最高の商品とサービスを提供しつづけることにより、

幸福な社会の実現に貢献します。



System Diagram

100年をこえる歴史の中で大切に受け継がれてきた精神「MORITA Spirits」。
私たちはすべての基盤となるこの精神を土台にし、これからの新たな時代に向け、
「MORITA Way」に沿って日々の仕事を積み重ね、更なる飛躍を目指します。



MORITA Spirits

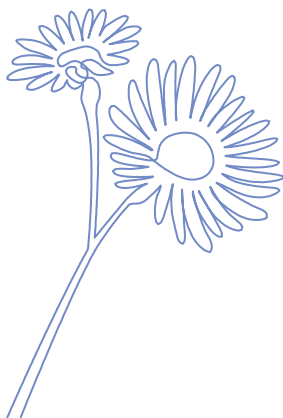
「MORITA Spirits」とは、モリタグループに受け継がれてきた精神「四恩」「進取」「紳商」。

すべての基盤となるこれら3つの精神が、社員一人ひとりにしっかりと根付き、

モリタの責任ある企業活動を支えています。

四恩

SHION

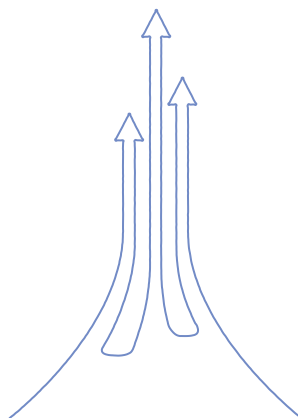


関わる全ての人々に 「感謝」と「思いやり」を

「四恩」とは、天地、国家、父母、衆生の四つの恩を意味し、モリタスピリッツの根幹となるもの。「日常より恩を思い、感謝の気持ちを持って良心的な商いをせよ」という創業者・森田純一の遺訓によるもので、創業以来受け継がれてきた教えです。私たちは、常にあらゆる人に支えられていることを感じ、関わる全ての人々に「感謝」と「思いやり」の気持ちを持つことを大切にしてきました。この四恩の精神をもって、事業を通じ、人々の健康を支えていきます。

進取

SHINSHU

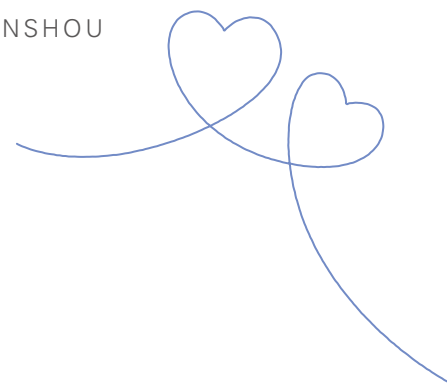


常に時代の先を読み 歯科医療に革新を生み出す

私たちモリタは、常に「もっとできることがないか」を問い続け、すべての活動において、たゆまぬ創意工夫を重ねてきました。この「進取の気性（気象）」も創業者・森田純一から受け継がれる姿勢です。グループの総合力を発揮した先進の取り組みは、世の中にイノベーションを起こし、医療業界を大きく牽引してきました。これからも常に先を読み、失敗を恐れず、これまでにない革新的な歯科・歯科器材、サービス、情報を通じて、未来を切り拓きます。

紳商

SHINSHOU



努力を惜しまず信頼を得て 継続的な関係を築く

「紳商」とは、「紳士の商人」に由来します。「商人は単なる物売りではない。商品の質を知って売り、相手からは信用を買い取る、よろしく天下の紳商たれ」これは、日本の歯科器材発展と普及に尽力した森田五郎の遺訓です。「紳商」は、相手に信頼されることであり、そのために努力を惜しまないこと。私たちモリタは、人々の健康に寄与する事業に携わることへの責任を持ち、目先の利益にとらわれることなく、信用・信頼を得て、継続的な関係性を築くことを大切にします。

歯科治療に革新をもたらした 世界発の水平診療チェアユニットを開発

1963年にモリタが発表した、世界初の水平位診療チェアユニット「スペースライン」は、歯科業界に大きな革新をもたらしました。

それまでの歯科診療方式は、「立位診療」が世界のスタンダードでした。チェアに座った患者さんの口腔内に対して、歯科医師は立ったままの不自然な姿勢で診療を行っていたのです。

そこにアメリカの歯科医師ダリル・レイモンド・ビーチ氏が新たな診療スタイルとして、「水平位

診療」を提唱しました。仰向けに寝かせた患者に対して、頭の後方から歯科医師が座って行う診療方式です。そのためには、まったく新しい治療設備の開発が必要でした。

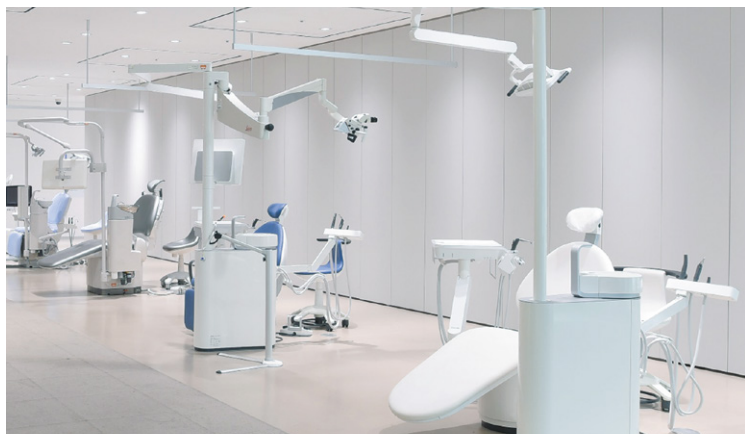
研究パートナーに選ばれたモリタは、各セクションのスペシャリストが集結し、前例のない開発に取り組み、世界初の「スリーウェイシリンジ」、日本初の本格的な「口腔内バキュームシリンジ」などを次々と実現しました。



立位診療の時代の診療風景



スペースラインを使用した水平位診療



“人が中心”の考えと共に全国に普及活動 歯科治療のスタンダードに

全米歯科医学会併設の展示会で初めて「スペースライン」が公開された後も、モリタの挑戦は続きました。新しい治療スタイルに戸惑う医師に対して、モリタは水平位診療のデモンストレーションを全国で行い、徐々に新市場を切り拓いていきました。そしていつしか水平位診療は歯科治療のスタンダードとなり、1964年の発売開始以来、スペースライン

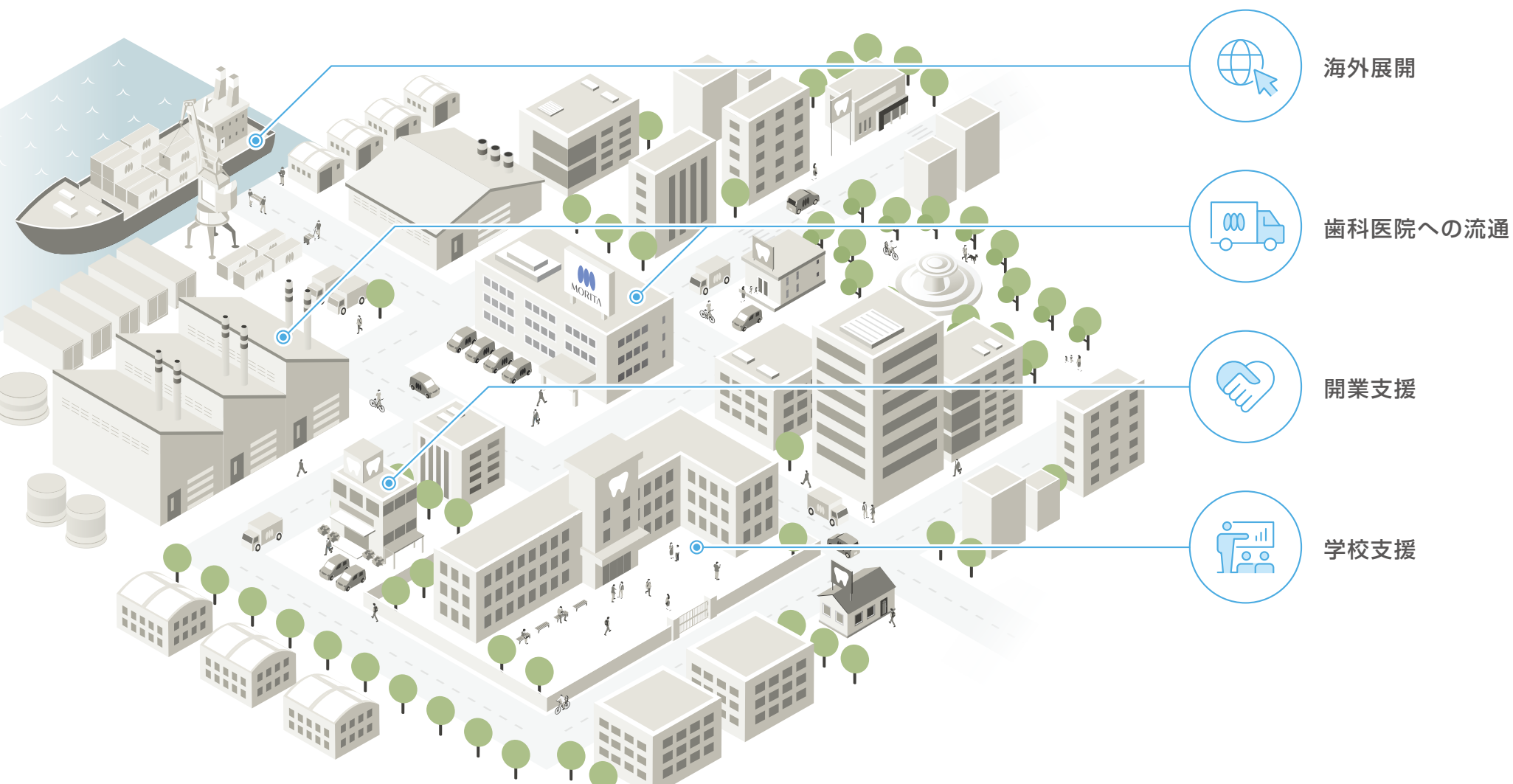
は全世界で1万5000台以上を販売するベストセラーを記録。その後も“人が中心”という不変のテーマはそのままに、モデルチェンジを繰り返しながら、世界中の歯科治療を支え続けています。

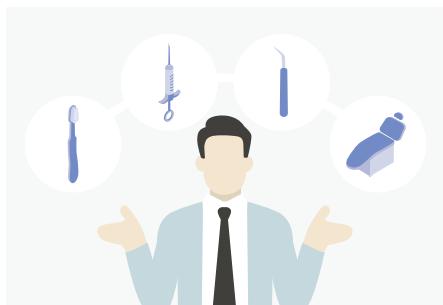
すべてはより良い診療環境の提供のために。モリタの挑戦のマインドは、今も受け継がれています。

事業紹介

お口の健康を支えることで世界中の人々を笑顔に

モリタは人々の健康を守る歯科医療の領域において、多岐にわたるニーズに応える商品・サービスを市場に送り出しています。商品開発、製造から販売、アフターサービスまでの一貫体制で、国内から世界のあらゆる地域まで、より良い診療環境を提供していきます。

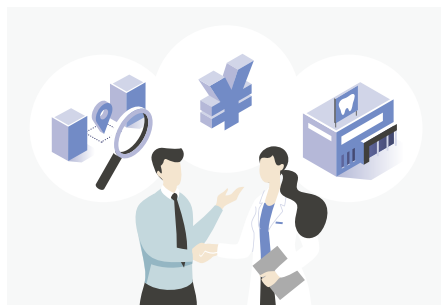




歯科医院への流通

**歯ブラシから大型機器まで
歯科医院に必要なすべてを提供**

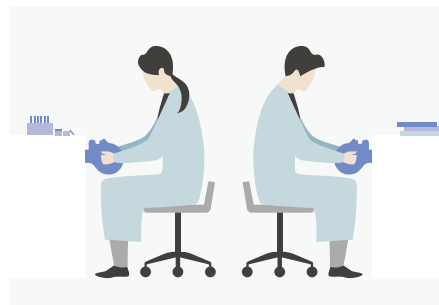
歯ブラシや歯の詰め物に使用する素材・接着剤などの材料から、歯科用チェアやX線診断装置などの大型医療機器まで、診療現場で求められる商品を全国42の営業拠点、300店以上の販売代理店を軸に展開するネットワークを用いて提供いたします。



開業支援

**物件調査、資金計画から、
図面設計まで一貫サポート**

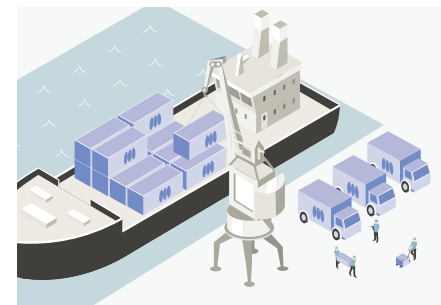
開業支援専門の担当者が新規開業やリニューアルを支援。物件エリア調査、必要な設備機器・備品の提案、図面設計、資金計画まで、一貫してサポートいたします。



学校支援

**歯科大学、歯学部などの
教育環境をサポート**

歯科大学、歯学部ならびに衛生士・技工士学校の実習などで使用する材料準備や研究資材の提供から、簡単な器材修理にいたるまで。全国の歯科大学、歯学部内に14のデンタルショップを設置し、歯科医療の教育現場における様々なサポートを実施しています。



海外展開

**グローバルに事業を展開、
世界各国へ流通**

海外8カ国に拠点を構え、世界に誇れる商品・サービスを広めていくため、150を超える国と地域でグローバルに事業を展開しています。最先端の情報を収集、提供しながら、独創的な開発力、サービス力で、世界の医療関係者と信頼関係を深めています。

多彩な取り扱い製品で歯科診療の現場に必要な全カテゴリーを網羅

歯科用ユニット



X線診断装置



キャビネット



訪問診療用ポータブルユニット



学生教育用実習机



レーザー装置



歯科用ハンドピース



歯科用根管長測定器



院内ネットワーク関連



予防歯科製品



データで見るモリタ

歯科業界内一次卸 トップシェア

50%以上



メーカーと直接取引をする一次卸として、歯科業界内で高いシェアを維持しています。

※アールアンドディ社「歯科機器・用品年鑑2023年版」より

取り扱い商品

20万点以上



モリタが取り扱うアイテムは20万点を超え、歯ブラシ1本から数千万円の大型機器まで多岐にわたります。

健康経営優良法人

6年連続 認定

当社の健康経営が評価され、2020年より
6年連続、経済産業省と日本健康会議による
健康経営優良法人に認定されています。
今後も健康経営に取り組んでいきます。



2025
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法人部門

全国に 42 拠点

海外に 8 拠点



日本国内では42の営業拠点、300店以上の販売代理店を軸に展開。海外では8カ国を拠点に、70カ国以上に正規代理店をネットワークしています。

11年連続

歯科健診
受診率

100% 達成



歯科専門商社として、お口の健康は全身の健康と深い
かわりがあることを認識し、従業員の健康を維持向上
させる施策のひとつとして、「歯科健診受診率100%」
を掲げ、2014年より11年連続達成しています。

歯科用ユニットトップシェア

30%



大型機器はグループ会社のモリタ製作所
とモリタ東京製作所が製造。

国内主要
メーカー 200社 以上と取引

ライオン歯科材、クラレノリタケデンタルなど。

海外メーカーとも 約40社 取引

モリタの軌跡

京都で発祥し100余年。グループの総合力を発揮した先進の取り組みは、世の中にイノベーションを起こし、医療業界を大きく牽引してきました。これからも常に先を読み、失敗を恐れず、これまでにない革新的な歯科・医科器材、サービス、情報を通じて、未来を切り拓きます。

History



1916年(大正5年)
森田純一が森田商店を創業
(現 京都市中京区)



2016年(平成28年)
創業100年を迎える

Innovation



1927年(昭和2年)
国産初のユニット「A型」ユニットを発売



1964年(昭和39年)
水平診療の普及の核となった歯科診療装置
「スペースライン」チェアユニット発売

Ahead



2020年(令和2年)
大阪府吹田市にMDSC
(Morita Digital Solution Center)完成



2023年(令和5年)
東京お茶の水に
「Dental Plaza Tokyo」を移転

モリタの取り組み

多様なアイデアを複合的に導入した 歯科医療の未来を切り拓く施設

Dental Plaza Tokyoはオーラルケア技術の進化を支える体験型ショールームをはじめ、検証・学習・トレーニングを兼ね備えたフラッグシップ施設です。

人と人との交流や情報交換を促進するコミュニケーションサークルや、XRなど最新の体験型コンテンツ、実習とセミナーを複合的に実施できる教育設備など、多様なアイデアを複合的に導入しています。



Showroom



MDSC

Morita Digital Solution Center



MLC

Morita Learning Center



MTC

Morita Training Center



デンタルショーなどへの出展を通じて 歯科医療業界の発展に貢献

全国各地で開催されるイベントから海外の展示会まで積極的に参加、世界中の歯科医療従事者に情報発信を行っています。2023年に開催されたワールドデンタルショーでは、異なるコンセプトの2つのブースを同時に出展。ここでしかできない様々な体験の提供を通じて、歯科医療業界の活性化や発展への貢献を目指しています。



会社概要

設立	1916年(大正5年10月)
資本金	5億8,455万円
代表者	代表取締役社長 森田 晴夫
従業員数	962名(2025年3月現在)
売上高	1,030億915万円(2025年3月現在)

事業内容	歯科医療器械・器具・材料・情報機器などの 歯科医療全般にわたるハードウェアの流通 歯科医療情報などのソフトウェアの紹介 歯科診療システム構築、歯科医院開業・経営などの支援業務
------	--

所在地	大阪本社 大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650 T 06. 6380 2525 東京本社 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 T 03. 3834 6161
-----	---

グループ会社

国内

医療機器メーカー	株式会社モリタ製作所
医療機器メーカー	株式会社モリタ東京製作所
医療機器メーカー	株式会社モリタデンタルプロダクツ
電子応用機器メーカー	SKメディカル電子株式会社
歯科医療機器メンテナンス	株式会社ジェイエムエンジニアリング
矯正医療機器商社	株式会社JM Ortho
歯科用貴金属リサイクル	株式会社ジェージーエス
システム開発・WEBサイト制作	株式会社システムプランニング

海外

販売会社	J. MORITA USA, INC.
販売会社	J. MORITA EUROPE GMBH
製造・販売会社	SIAMDENT CO., LTD.
販売会社	MORITA DENTAL ASIA PTE. LTD.
販売会社	MORITA DENTAL INDIA PVT. LTD.



Thinking ahead. Focused on life.